

鈴鹿サーキットのコンセプト・コースレイアウトを輸出したモビリティテーマパーク 「SUZUKA CIRCUIT PARK」が台湾・高雄市で本日開業



「ミニ・鈴鹿サーキット」を走るカート



SUZUKA CIRCUIT PARK「起動式」の様



日本の鈴鹿サーキットと同じく
コース近くに立つミニ・鈴鹿サーキットの観覧車

株式会社モビリティランドが「鈴鹿サーキット」のライセンスを提供し、台湾の大魯閣エンタテインメント股份有限公司が台湾・高雄市に建設、運営するモビリティテーマパーク「SUZUKA CIRCUIT PARK」と、当施設が併設される大型商業施設「大魯閣草衙道(Taroko Park Kaohsiung)」が、本日5月9日(月)に開業した。

初日に行われたオープニングセレモニーには高雄市の陳菊市長らが出席。陳市長は「大魯閣草衙道は、高雄市が進めるニュー・ベイエリア開発の中心。このモールをきっかけに、国内外からたくさんの観光客に高雄へ来てもらいたい」と当施設への期待を述べた。また、施設全体を運営する大魯閣開発股份有限公司の蔡明璋会長は「市政府をはじめ、協力いただいたすべての皆様に感謝している。これからもこの施設で観光客と雇用を増やし、地域に貢献していきたい」と今後への抱負を語った。

さらに、モビリティランド取締役社長の曾田浩も登壇し、「待ちに待ったグランドオープンを迎えられたことは大きな喜び。この事業により、台湾と日本の『絆』がますます強くなることを願っている」と語った。

式典では商業施設のオープンを記念するテープカットに続き、SUZUKA CIRCUIT PARKの「起動式」を実施。ゲストがスイッチを押すと遊園地内の遊戯機種が動き出す演出で、施設全体が華々しく開業した。

当施設は、高雄国際空港から高雄MRT(地下鉄)で1駅の場所に位置し、外国人観光客を含めて年間で1,000万人を見込む、台湾南部で最大規模の商業施設となる。

施設概要

施設名	大魯閣草衙道(Taroko Park Kaohsiung)
アクセス	高雄国際空港より地下鉄高雄MRTで3分(草衙駅下車)
総面積	約86,000平方メートル (内 SUZUKA CIRCUIT PARK総面積 約30,000平方メートル)
エリア構成	<ul style="list-style-type: none"> ・SUZUKA CIRCUIT PARK ・屋外型ショッピングエリア、レストラン ・3階建て商業棟(屋内外ショッピングエリア、レストラン) ・屋内アミューズメント(スポーツ施設、ファミリーアミューズメント、シネマコンプレックス他)
建設・運営	大魯閣開発股份有限公司(本社:台湾・台北市)

株式会社モビリティランド

東京オフィス 〒107-0062 東京都港区南青山1-15-9 第45興和ビル9F TEL(03)5770-6432 FAX(03)5770-6435 E-mail media@mobilityland.co.jp
鈴鹿サーキット 〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992 TEL(059)378-1111 FAX(059)378-4568 URL <http://www.suzukacircuit.jp/>